

# 特集

## 西予の林業

16

小学校再編スタート

定例会 ②

バイオマスタウン構想

質疑 ④

中町・重伝建選定

常任委員会 ⑤

原発事故 防災は？

一般質問 ⑧

俵津文学「すがはら座」

市民の放課後 ⑭

第23号  
12月

定例会  
2009

2010.1.20発行



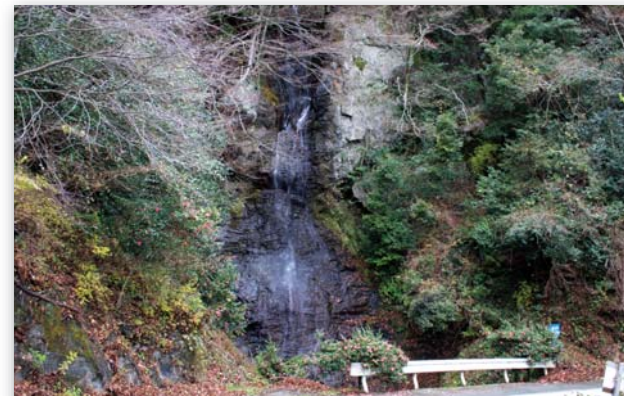
俵津保育所の昼下がり

## 西予市の子どもたち



クリスマス会(卯之町幼稚園)

## わが町の取って置きのスポット



樽の滝(城川)



(新)

乙亥風景



(旧)

## 思い出のアルバム

野村町

昭和36年頃の緒万酒造横での乙亥風景と平成16年に新しくできた乙亥会館

## 編集委員の眼

### 郡上市議会へ

10月26日に郡上市を訪ね、議会だより特別委員6名と意見交換など研修をしました。郡上市は、平成16年3月に郡上郡の7町村が合併した市で、八幡町がその中心人口も約4万8千人と西予市と似たような規模。5つの特別委員会があり、活動は活発のようでした。

議会だより編集も重要な議会活動の一環、という認識を共有しており、年配の議員も加わって全員で制作してこういう意気込みを感じました。

編集方針や公平性など両市では見解が異なっており、議論を交わしました。郡上市は、東京で市議会議長会から議会だよりクリニックを受け、文字のマナーや紙面の構成など、一歩進んでいる模様。当市もクリニックが必要と感じました。



研修風景

## 編集後記

このメンバーでの編集も3回目となり穏やかな中にも俊敏に目標に向かい着々と進んでいます。私達編集委員は、市民と行政の間にありながら意識された世界のもどかしさで身のほそる思いを多々感じるころであります。しかし、めぐるわけにはいきません、頑張ります。応援よろしく願います。年末からの厳しい冷気で、雪の年明となりましたが、それぞれにおもいおもしろい正月を迎えられたこと、お喜び申し上げます。しかし、新型インフルエンザはまだまだ続きそうです。うがい手洗いを忘れずこの冬を元気にのりきって下さい。

(勲)

### 編集委員

◎委員長 兵頭 学  
○副委員長 明智 祥勝  
委員 兵頭 竜一  
二宮 朗  
井上 一  
小野 正昭  
松山 清  
宇都宮 明宏

遂に始動!!

未来の西予市のために

# 小学校再編・新庁舎建設



平成22年3月末日をもって廃校が決まった下泊小学校



新庁舎建設起工式



導入されるペレットストーブ

# バイオマスタウン構想

12月3日から15日間の会期で、第4回定例会が開催されました。今回の主な議案は、人権擁護委員の推薦6件、条例制定1件、改正2件、辺地に係る総合整備計画の策定・変更、指定管理者の指定5件、予算関係では一般会計、特別会計、企業会計等9件の補正予算の25件を審議いたしました。

**政権交代の影響**

子育て応援特別手当支給  
▲3千420万円  
小学校義務教育教材購入  
▲2千294万円  
中学校義務教育教材購入  
▲666万円  
政権交代により電子黒板の導入・子育て応援特別手当の支給が廃止になったため

**基金の積立**

西予市地域振興基金  
3億円  
市民の連帯の強化、地域振興に要する経費の財源に充てるための基金の積立

**最初の閉校**

学校再編推進  
342万9千円  
三瓶下泊小学校の閉校に伴い実施する閉校記念式典での閉校記念誌等作成経費

**総額9億5千468万円補正**

**移転に向けて**

三瓶総合支所移転  
300万円  
三瓶総合支所を三瓶保健福祉総合センターに移転するための改修工事設計委託料

**猛威、もういい!**

予防接種  
7千292万1千円  
新型インフルエンザワクチン接種の実費負担に係る低所得者に対する費用軽減を図るための経費

**イノシシ・鹿**

野生獣肉処理  
加工施設整備  
278万8千円  
野生鳥獣による農作物への被害軽減を図る捕獲体制の整備とそれに伴う獣肉を地域資源として特産品化を図る処理加工施設

**CO2削減へ**

バイオマスペレット  
生産利活用促進  
2億6千296万4千円  
間伐材等の利用により林業の活性化と森林整備を図るとともに温室効果ガスの抑制につながる木質ペレット製造施設を整備する経費

**林業再生に向けて**

森林そ生緊急対策  
5千300万円  
間伐等の森林整備の加

**遂に選定**

重要伝統的建造物群  
保存地区推進  
162万8千円  
宇和町卯之町地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定されたことに伴い、町並み・建造物等を映像として記録保存し、教育教材及び広報・市の観光PR映像として活用するための製作費



イノシシ対策の電気柵器



重伝建に指定された卯之町(航空写真)



## 池田忠幸氏 愛媛県功労賞 祝賀会を開催

去る12月12日に池田忠幸氏の愛媛県功労賞受賞祝賀会が、加戸知事を始め多くの参加者に囲まれ開催されました。

氏が築かれた野村ダムを始めとする功績は多大なもので、改めてその偉大さに感服するものでした。また、久々の『忠幸節』も炸裂し、会場が笑いに包まれたのは言うまでもありません。



## 希望のもてるまちへ

議長 大竹 忠盛

明けましておめでとうございます。昨今の社会経済情勢は混迷を深め、先き行き不安もあります。厳しい環境の下でこそ、議会の役割・責務も重いと受け止めています。

私ども議決機関としましては、より豊かな住みよいまちづくりを目指して、さらに創意工夫を重ね、市民の皆様の期待に応えるよう、新年にあたり決意を新たに鋭意努力します。

皆様のご健勝とご繁栄を心からお祈りします。

# 質疑

本会議での議案についての質問

## バイオマスタウン構想はじまる

### 条例改正

**問** 重伝建保存地区の改装、改修の補助は、伝統的建築物の補助率は5分の4以内、限度額は補助対象物の種類により100万から上限なしまであります。それ以外の建築物は、補助率3分の2以内、補助金限度額は同じく50万から500万までです。

**問** 廃校の跡地利用と、学校職員の処遇は、教育 学校跡地は、地元の方 皆さんの意見を聞きながら、有効に活用してまいります。また、市職員は適切な配置を行います。



増員検討の公民館(横林)

### 補正予算

**問** 新庁舎完成後の各総合支所の人員と公民館の人員は、総務 各支所の人員は現在、在の2〜3割減になります。

公民館には、限界集落対策も含めて今後、人員の増員も検討する必要があると思います。

**問** インフルエンザの影響で児童生徒海外派遣事業が中止になったが他の計画は、教育 代替え事業も検討いたしましたが、インフルエンザ感染拡大の恐れがあるため中止しました。

**問** 木質バイオマス施設建設で林業支援につながるのか、運営方針は、市長 西予市は山林の面積が75%を占めており、現在も放置林が増えていきます。この山を伐採・間伐すれば、木質ペ



森林組合の製材所(城川)

売量が伸びないと思われるため、オガとペレットの割合を調整し、酪農関係者に販売します。

**問** 地域振興基金事業の使い道は、財政 この基金の課長 積み立ては10億になり償還の済んだ元利金をソフト事業の、誇れるふるさとづくり(主に集会所建設・改修等)に使っております。

**問** 野村・宇和両病院へ一般会計からの補助金は赤字補てんでは、公営 公営企業では一般会計からの補助は原則できないことになっています。ただ、不採算部門、たとえば救急医療など、経営努力しても採算が合わない部門は、国が基準を設けて、一般会計からの繰り入れは、構わないことになっており赤字補てんではありません。

## 中町念願の重伝建選定

総務常任委員会

### 条例制定

物群保存地区内(宇和町卯之町)の宅地にかかる固定資産税の一定割合を減免する優遇措置を講じる条例を制定。

### 支援措置

西予市重要伝統的建造物群保存地区における西予市税条例の特例を定める条例

◇減免措置は全国的に同じなのか  
愛媛県内では内子町に次いで2番目の重伝建地区の選定となりましたが、自治体の状況に合わせて減免措置があります。



重伝建選定(中町)

◇保存地域の  
新築・増改築に  
際し規制はあ  
るか  
申請時に外観の審査を行い、重伝建の街並みに合った景観を整備していきます。

### 補正予算

### 三瓶総合支所移転

◇合併前、建設を予定していた三瓶総合支所が保健センターへ移転となった経緯は、経済的な面その他に事務の効率化を図り、より良

### 基金の積立

◇西予市地域振興基金事業3億円は今後も積立ていくのか  
この基金は、合併市町村振興のための国の財政支援として、合併後10年間、基金積立額に対して合併特例債が充当できる有利な事業で、今後も積立ていきたい。

これまでに10億円を積立てています。

### IT費用削減

◇IT費用を削減するためにクラウドコンピューティングやフリーソフト等の導入の考えは、クラウドコンピューティングは県内での導入例がないが、四国中央市などフリーソフトを採用している自治体もあり、今後はその方向性も含めて検討し、経費削減を目指します。



グアムの海外派遣事業(平成20年)

### 新型インフルエンザ

◇小中学生の海外派遣事業が廃止となったが、その代替えの考えは、様々な観点から検討します。

◇学級・学年・学校閉鎖が相次いでいるが、授業の遅れの対応は、放課後の利用、学校行事の精査、冬休みや春休みの利用等で授業の遅れを取り戻すことを学校単位で対応します。

# インフルエンザ対策費補正

## 厚生常任委員会

### 補正予算

#### ◇一般会計

##### 地域介護福祉

##### 空間整備交付金

447万3千円

グループホーム『あいの里』へスプリングカラーを設置する事業で、対象施設11施設の内8施設が設置完了します。

残り3施設についても、平成23年度末までに全て設置する予定です。



スプリングカラー設置予定あいの里(野村)

#### 障害者自立支援給付

4千130万2千円

障害者の自立支援に係る就労移行支援サービスが6名から14名、共同生活介護サービスが9名から17名に増えるなど、障害福祉サービスの利用者が増加しており、各サービスに対する給付費が主なものです。

#### 生活保護施行

414万3千円

主に年金の増額や不正受給に伴う返還金です。

#### 子育て応援

##### 特別手当交付金

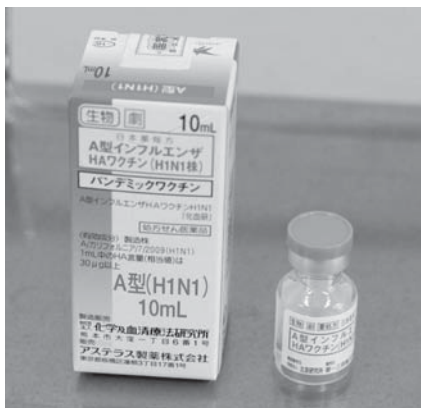
▲3千420万円

新政権によって、新たな子ども手当ができることによる一人当たり3万6千円の交付金廃止に伴う減額です。

#### 予防接種

7千292万1千円

インフルエンザに対するワクチン接種で西予市の非課税世帯員および生活保護対象者全員の合計1万1千857人、2回接種料金6千150円を想定して積算しています。



新型インフルエンザワクチン

#### ◇特別会計

##### 二及診療所

52万5千円

レントゲンの保守点検委託料です。

#### ◇公営企業会計

##### 宇和病院

3千840万4千円

##### 野村病院

6千310万4千円

両病院への一般会計からの繰出

国の制度の見直しにより、不採算病院交付金が100病床以下から150病床以下へと対象変更になり、宇和病院で960万1千円、野村病院で2千487万3千円が交付されました。不採算病院に対して必要な経費を地方交付税に算入して、それを一般会計から繰出すものです。

### 指定管理者の指定

#### ◇健康保養地中核施設

##### (クアテルメ宝泉坊)

管理者説明では「厳しい状況の中ですが20名余りの雇用の確保や城川町に年間14万人の観光客があることを考えれば、この施設は重要な役割を担っており、当然城川ロジとの関連性からしても、継続しなければならぬと考えています。今後の展望として、現



温浴施設クアテルメ宝泉坊

在会員数は278名ですが、新しい会員の発掘や、惣菜等の加工販売もすでに計画中です。併せて国内旅行業務の許可も取れたので、独自のパッケージツアー等を開発したい」とのことでした。全体を通して感じられたことは、取り組む姿勢が大変意欲的で、しっかりと理念・ビジョンを持たれており、指定管理者としての条件は満たしていると判断しました。

# 木質ペレットは綿密な計画で！

## 産業建設常任委員会

### 補正予算

Q 野生獣肉処理加工施設の原材料の確保は、施設の維持管理、建設予定地は

A 年間120頭を目標に捕獲処理を行い、560万円を販売目標とし維持管理を行います。場所については、未定です。



捕獲されたイノシシ

Q バイオマスペレット生産利活用促進事業の施設の収支計画、原材料の供給、林家を守る対策は、管理運営の公募は

A この事業は、地球温暖化防止に向け、森林を健全に育成するためにも、間伐を促進することが重要であり今後、執行については仕様・工程等詳細については、綿密な計画を立て、委員会等に相談をしながら慎重に進めていきたい。

運営は指定管理者を考えているが、公募によって行いたい。

### 指定管理者の指定

Q 野村エコセンターと、城川高品質堆肥センターとの連携はできないか

A 野村、城川ともに独立した施設で、独自の製品を扱っており、指定管理者がJ A東宇和であるので今後、協議を重ねていきたい。



堆肥センター(城川)

### 現地調査

野生獣肉処理加工施設の候補地1ヶ所および木質ペレット製造施設の候補地3ヶ所の現地調査を行った。

# 視察研修報告

12月8日、官民共同で木質バイオマス地域循環型資源エネルギー自給率100%を目指している高知県梼原町を視察研修をした。

地球温暖化防止と共に、当市にとってかけがえない森林を健全に育成し、森林の整備・保全の推進、林業の持続的発展のため木材を利用し市民と共に、循環型まちづくりの創出に取り組みしていく。その一環としてバイオマスタウン構想策定委員会を発足した。



ペレット工場(梼原)



木質ペレット



総務 路線ごとに取り組  
部長 みの原因や運行目  
的が異なっている現状が  
ありますが、市民の目線  
からすると、必ずしも適  
切であるとは言い難い状  
況です。今後は、利便性の

**問** バス事業は、現在8  
つの所管で行われ  
ているが、効率や市民の  
利便性を考慮すれば、一  
元化をすることが必要で  
はないか

**問** 地域に応じた移動  
手段を確保するた  
めの施策は  
総務 地域の要望や意見  
部長をお聞きするのは  
もちろん、利用状況や他  
の施策との関連も含め、  
乗合バス、デマンド交通  
一部デマンドなど、あら  
ゆる手段を考慮して、よ  
り良い交通体系を構築し  
ていきます。



二宮 一朗議員

消防長 惣川から、市立宇  
患者搬送を想定すると、  
搬送にかかる時間は、救  
急車では、およそ1時間  
20分を要しますが、ドク  
ターヘリなら10分から15

**問** 将来、ドクターヘリ  
が導入された場合、  
惣川地区にヘリポートを  
造った時の活用と救急車  
との時間の比較は

消防長 惣川から、市立宇  
患者搬送を想定すると、  
搬送にかかる時間は、救  
急車では、およそ1時間  
20分を要しますが、ドク  
ターヘリなら10分から15

**問** 西予市において防  
災ヘリの運航はできないか  
消防長 管内では、惣川・  
窪野・野井川あたりを目  
安として、40分以上かか  
る地域で運用を考えてい  
ます。

### ドクターヘリ



ドクターヘリ

高い市独自の公共交通体  
系を目指し、23年度に一  
元化を図りたい。

## Qバス事業の一元化は 23年度からA

分で到着できると考えら  
れ、救急患者の救命率に  
大きく寄与できます。

福祉 現政権が執行停止  
部長の代替策として、「子  
ども手当」の創設を挙げ  
ており、市の財政事情や  
次年度の期待感をこめ  
致し方ない判断としてお  
ります。

**問** 西予市独自の子  
育て応援特別手当  
支給の判断はなかったの  
か

### 補正予算の 執行停止



導入廃止になった電子黒板

**問** 電子黒板は子供た  
ちが自ら操作する  
ことで興味・関心が格段  
に高まるなど、理解を深  
めるために効果がある。  
教師にとっては、授業の  
多様化や校務の負担軽減  
になり、1校1台くらいは  
導入すべきではないか  
教育 将来的には電子黒  
部長 板の活用により、新  
たな教科指導の展開やタ  
ッチパネルに触れながら  
より理解しやすい学習体  
系の実現を目指したい。  
教育現場における大きな  
可能性を秘めた電子黒板  
の整備・充実は、今後、有  
利な補助制度を活用し整  
備します。



市長 安定ヨウ素剤は、県  
が南予地方局八幡  
浜支局に7万丸備蓄して

**問** 被害を軽減できる  
ヨウ素剤はどの位  
の備蓄があるのか。また、  
誰の指示で誰が配布をす  
るのか

**問** 原発事故に対する  
防災計画、並びに緊  
急時に対するの研修は  
市長 緊急時に備えて、当  
市では地域防災計  
画によるほか、平成18年  
に策定した西予市原子力  
防災対策要綱に基づいて  
対応いたします。また、研  
修についても県が原子力  
緊急時・支援センターに  
依頼して行う研修、およ  
び財団法人原子力安全セン  
ターが実施の研修、また、県  
主催の原子力防災訓練に  
も毎年職員の参加をさせ  
ています。



小野 正昭議員

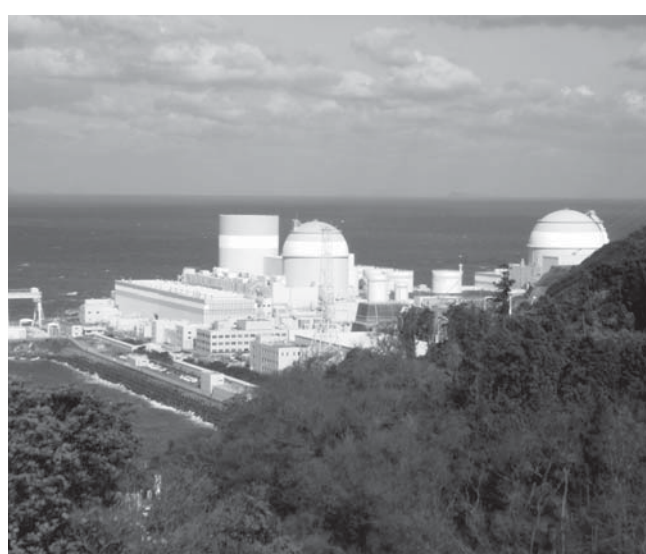
市長 交付金の対象は、所  
在地と隣接地に加え、  
特に認められる市町村と  
なっており、伊方町と直  
接接していない西予市は  
対象外となっており交渉  
はしていません。

**問** 国のプルサーマル  
導入に伴う核燃料  
リサイクル交付金は、西  
予市がなぜ対象にならな  
かったのか

### 立地にかかる 交付金

また配布については、  
県災害対策本部長の指示  
及び指導のもと、対策本  
部の生活福祉班の職員が  
配布します。

## Q原発事故に対する防災体制は 地域防災計画で対応A



プルサーマル導入予定の伊方原発

**問** 産業創出、および、  
地域活性化の方策  
を検討する考えは  
市長 該当する企業には  
積極的に制度の活  
用をはかり、原子力発電  
施設等周辺地域企業立地  
支援事業も積極的に活用  
します。

### 電源地域産業

**問** 当市の不要になっ  
た蛍光管の本数と  
処理方法、また、処理費用  
はどの程度か  
市長 平成20年度におけ  
る本数は把握してい  
ませんが、処理重量は  
約6トンで、処理費は約  
65万円です。  
また、処理方法は、リサ  
イクル業者が引取後、リ  
サイクル蛍光管やセメン  
ト材料等として再生され  
ます。



松山 清議員

## Q 観光協会の今後は 将来に向け改善A

**バス・一元管理で  
効率化を**

**問** 重伝建選定となつた中町は、今後の西予市の観光にどう活用していくのか。重伝建選定はゴールでなくスタートであるはず。これからの展望やビジョンは。

西予市の観光協会はその拠点がどこにあるのか、わかりづらいが、先哲記念館などに事務所を設置して、観光に特化すべきでは。今後の運営計画と目標をどう考えているか。

**産建** 今回の機会を捉え、部長 保存地区の景観や地域振興の方策等を再構築し、町並みを中心とする地域づくりや観光への指針作りに取組みたい。

今年10月から「西予市観光物産ネットワーク」を立ち上げたので、その進捗を見ながら観光協会の組織体制、事務所の位置情報発信など改善していきます。

**公園の遊具、  
整備促進を**

**問** 西予市では現在、福祉バスや温泉バス、代替バス、スクールバスなど様々な形態でバスが運行されているが、効率化を図る観点から一元管理はできないか。

また、現在の利用率は、小型化などで経費節減を計るべきでは。

**総務** 次年度以降、地域の部長 利便性を最優先に西予市全体の交通体系の見直しを図り、それぞれの地域に見合った交通体系作りをし、平成23年度を目処に一元化を予定しています。

利用率は、1日当たり生活路線バスが10.3人、廃止代替バスが0.8人、生活福祉バスが9.8人です。今後乗客により小型車両も検討していきたい。



ブランコが壊れたままの公園(卯之町)

**教育** 宇和運動公園のト部長 リムコースの遊具については経年腐朽の進行により危険であるという報告を受けているため、今年度中に撤去を行う予定です。また、公園内児童遊具も腐食や破損して危険度の高い遊具は撤去を行う予定です。

公園利用者には不便を掛けるが、理解願いたい。

## Q 医療再生計画縮小の影響は 大きな影響はないA



宇都宮 明宏議員

**医療体制のあり方**

**問** 八幡浜・大洲圏域の地域医療再生計画が約100億から約25億に縮小される影響は。

**公営** 国の方針変更を受部長 け八幡浜・大洲圏域医療対策協議会において、救急医療体制の再構築と医師確保に向けた取組みを中心とし、25億円を有効活用する原資配分が決定されました。

当市では、医療体制の具体的な検討を始めていますが、今回の充当額により多大な影響が出るとは考えていません。

医師確保を最重要課題として県の医療再生計画を尊重し、市民の声を聞



免震装置(宇和島市立病院)

きながら地域医療を担う体制作りを目指します。

**問** 宇和病院の免震構造建築への取組みは。

**公営** 市立宇和島病院は部長 災害拠点ということもあり免震構造となっていますが、事業費の増大や工期の延長が必要となります。

また、建物の階数や地盤の条件、全体の免震か、医療器械のフロアの部分免震か、専門的な検討・研究が必要と思われますので、建設の基本計画を策定する必要がある段階で検討します。



兵頭 竜議員

**医療費無料化拡大**

**問** 就学前児童の医療費無料化を行っているが、中学生までの無料化拡大はできないか。

**市長** 本市の小学生の医療費は概算で約4千120万円となり、財政状況を勘案した場合、市単独では困難と判断させていたのですが、医療費無料化の実現を目指し、県当局と連携しながら、取り組みたい。

**学童保育施設**

**問** 核家族や働く女性が増え学童保育施設の数が高くなっているが、実施に踏み切れない小規模校での今後の方向性は。また、現在実施している施設の利用

## Q 市独自の子育て支援策を 身の丈に合った施策を推進A

**者負担金の軽減はできないのか**

**市長** 児童数規模を考慮での開設は困難であると考えられるが、代替策として保育所の空き教室を利用した「放課後子ども教室」開設の可能性を検討しています。また、利用料は今後も利用者の主体性を尊重し側面的な援助をしていきたい。

**ベビー用品助成金**

**問** 出産記念品事業にかわりベビー用品に対しての助成金を支給してはどうか。チャイルドシートやベビーカーなどの助成金を西予市での購入に限り、地域経済の活性化につなげられないか。

**市長** この事業はあまり好評ではないこと



どうなる!? 幼保一元化(野村)

**幼保一元化**

**問** 当市における幼保一元化の現在の検討状況と今後の可能性は

も聞いており、廃止か見直しの意見も強く出ていることから、子育て支援のさらなる充実を目指し検討していきます。

**副市長** 幼稚園と小学校の再編を平行して検討し、現段階では、認定子ども園の事業化ではなく、再編された幼稚園の中で、「預かり保育」の導入を検討しています。また、併せて入所児童が満杯になっている野村保育所の5歳児を野村幼稚園へ移管する可能性などについて協議し、西予市独自の「幼保一元化」の実現に向けて対応策を検討していきます。

**西予市の財源確保の見直し**

**問** 市の生命線とも言うべき財源の地方交付税は

**総務** 地方交付税は、重要部長 な一般財源で平成20年度決算においては118億1千333万3千円で歳入の約50%を占めています。総務省の概算要求は出口ベースで15兆7千773億円と前年度比0.3%減であり、新政権では三位一体改革で削減された財源の復活を要求している一方、事業仕分け作業の中で、抜本見直しの判定が出され成り行きが懸念される場所です。

国の予算案の決定は12



地方交付税の財源

月下旬頃となる見込みなので、今後の予算編成作業に注視する必要があります。

**問** 過疎法の継続の可能性は。

**市長** 過疎法は、昭和45年に議員立法により制定され、過去4度にわたり過疎対策がされてきましたが、今年度末に期限を迎えます。

これまで、一定の成果は上がっていますが、著しい人口減少等により維持が困難な集落が増加し安全・安心に関わる問題が深刻化しています。

また、西予市では新過疎法制定に積極的な働きかけを国や県にしています。

現状は、総務大臣や総理大臣が過疎法を充実し3年間延長する等の報道がありますが、新法制定を切望し国の方向性が決まり次第、迅速に対応できるようにします。

## Q可燃ゴミ処理委託は 民間業者でも可能A



沖野 健三議員

**問** 八幡浜南環境センターへのゴミ処理委託期間が、平成25年3月31日までとなっているが、その後の対策は、また、西予市独自で新処理施設を建設する考えはないのか

を操業するので、当面は、民間業者での処理委託が十分可能です。  
新施設建設は、推進協議会での協議を尊重しつつ方向を見出したい

**市長** 西予市、八幡浜市、伊方町の2市1町で、「八幡浜ブロックごみ処理広域化計画推進協議会八幡浜地区部会」で協議を進めており、現在、八幡浜市が窓口となり双岩地区との調整中です。  
また、ごみ処理継続不能に陥った場合は、東温市の民間業者が平成23年4月から120tの焼却炉



委託期間せまる八幡浜南環境センター



井上 勲議員

**問** 「地産地消立市」を立ち上げ、国産を選び、国産を食べる、賢い消費者育成を一地域から全国に向けて発信していく考えはないか

**産建部長** 毎週金曜日を「西予市地産地消の日」として周知を図っており、今年度は「地産地消マップ」、来年度はPR用ののぼり旗を計画し、市内の農産物が広く市民へ周知できるように取り組みを行う



産直品が並ぶ「どんぶり館」

## Q地産地消の取り組みは 地産地消マップからA

ていく予定です。

地産地消を含めた食の安全は、生産者と行政が一体となり取り組む必要があります。

一次産業を基幹とする市の目指すべき姿は、地域が地域を支え消費者が地場産の食材価値を認め、市のブランドとすることで農業を守り育てることです。

地産地消、広くは食育を国民の消費まで浸透させることが重要だと考えます。

## ツルとコウノトリ



2009.11.06  
飛来したマナヅル(石城)

**問** 毎年、ツルやコウノトリが飛来していることは、宇和盆地の自然の豊かさの証明だ。西予市では、「ツルと人の共生創造委員会」を立ち上げているが現状は

元気な人づくりや産業への展開など、ツルやコウノトリと人が共生できる農村空間の構築をめざして可能な限り実施に取り組んでいきます。

**福祉部長** 飛来するナベヅルやコウノトリと、住民が持続可能に共生できる良好な環境保全に取り組むため、4回の委員会を開催しています。  
今後、保全体制の整備、また地域活性化のための

## 宇和球場の改修

**問** 宇和球場は、昭和40年に国・町の補助だけでなく、町民の寄付により完成した南予にできた初めての公式球場です。最近では、施設が不備なため、大会が行われておらず、ファンにとってさびしい限りだ。一日も早い改修が望まれる。理事者の考えは

**教育長** 利用者の安全面を考慮し、フィールド内の側壁に防護マツトを設置するなどの部分改修は実施してきました。地元区長会をはじめ各種団体長ならびに野球関係者からの署名や要望書も頂いており早期の大規模改修が必要と考えますが2017年えひめ国体ソフトボール競技種目の招致と併せて考えております。



改修が待たれる宇和球場



兵頭 学議員

**問** 野村中学校が芝生化を行い、来年に残りの半分を行うが教育委員会の対応は

**教育長** 野村中が取り組んでいる「鳥取方式」は植栽、維持管理が比較的容易な上、安価で魅力的な方法と認識しております。

学校の芝生化の検討にあたっては、良き手本として野村中学校の取り組みを見守り、関係者や地



芝生の上での運動会

## Q子供達のために芝生化を見守りながら研究するA

域住民の意見も聞きながら、研究します。

## 危険家屋解体に補助金を

**問** 近年、放置されている危険家屋が多く、災害時に家屋の倒壊により、救助活動や避難が困難になると予想される。所有者が解体を行う場合、市からの補助はできないか

**総務部長** 市内の空き家があり、対策を検討する時期に来ています。

しかし、本来個人の財産は個人が管理すべきで、自費で家屋を撤去する者との公平性が保たれないことから補助を行うことは適当でないと考えます。

## 野村宇和両病院のあり方は

**問** 市立病院等検討委員会では最初から病院を建て替えることを前提に検討をしているのか。地元や病院関係者の意見を聞いているのか

**副市長** 検討委員会については、市立病院の医療体制及び機能分担、新市立病院の建設について諮問し、検討をいただいています。委員には、市民を代表する各種団体の役職など25名にお願いしており、市民や、病院関係者の意見も聞きながら進めていると考えております。

県の地域医療再生計画を尊重しながら、新病院の建設計画を進め、今後、具体的提案する時期が来ると考えています。

## 野村少年自然の家の存続は

**問** 野村少年自然の家、存続廃止検討委員会の答申では存続すべきとあるが理事者の考えは

**市長** 宿泊規模を縮小した少年自然の家を建築していただきたいと言う意見書を受け取りました。

厳しい財政状況の中、早急に結論は出せない状況です。  
今後、建設と併せて、廃校を利用する案など将来の見通しを見極めた上で、総合的に判断したい。



医療体制等が検討されている野村病院

# 市民の放課後

## すがはら座 (俵津文楽)

文楽は「太夫・三味線・人形遣い」の三業から成り立ち、それぞれが主張し合い、協調し合つて物語を表現しています。

俵津文楽は150有余年の伝統を誇り、現在29名で活動している淡路系の人形浄瑠璃芝居です。後継者不足で一時単独公演が難しくなつた時期がありましたが、婦人や青年組織の協力により、昭和52年伝統は甦り「すがはら座」は再興しました。次の30年を見据え後継



三味線講習

浄瑠璃の三味線は太棹で音も重く豊かな表現力を持っています。単なる伴奏者でなく「模様を弾く」「つまり情景・季節・心理とあらゆるものを撥(は)ちに込めて表現することが求められます。義太夫節は叙情的であり、太夫は原則として一人で一



義太夫講習

者の育成が必要と考え、平成12年から「太夫」「三味線」後継者の育成を始め、大阪文楽座や県浄瑠璃協会の師匠を招聘し、現在併せて7名が講習を継続しています。

段を語り、各場面の善人・悪人・老若男女さまざまな人物を演じ分け詞章を語り分けて音楽的に表現します。

## 俵津ジュニア (少年軟式野球チーム)

昔はどこにでも見られた父と子のキャッチボール風景。最近では親の仕事の忙しさや、子供たちの遊びの多様化などで珍しい風景となつてしまいました。

そこで、親子でキャッチボールする機会を設けようと立ち上がったのが本チームです。発足当初は本当にキャッチボールだけしていた親子も、次第にバッティング練習もしたい、守備練習もしたい、そして試合もしたいということ、スポーツ少年団への登録という運びとなりました。



文楽発表

ただ、チーム成績はというと、数年前の阪神を思うような低空飛行が続いており、金本のような選手がFAで来ないかと待っている状態です。本年度より熱血青年監督を迎え、練習にも熱が入り、星野監督が就任した時の雰囲気を感じるようにはなりました。少しずつではありますが、子供



めざせ優勝

「人間的成長なくして技術的成長なし」前楽天監督・野村克也氏の著書にある言葉ですが、この言葉を胸に魅力あるチームにしていきたいと感じております。

## 2009年を振り返って 二宮 元

平成21年の幕開けは、かつてない世界大不況の中で始まり、日本列島も荒波の中でスタートし、その嵐は更に吹き荒れ失業者も増え続けております。

政府も非常事態に、時の自民党麻生総理は回復を願い、思い切った景気浮揚対策を打ち出しました。中でも、全国民に定額給付金を支給したほか、あの手この手と大胆な緊急政策に没頭しました。しかし、景気は悪くなる

一方で、8月30日の衆議院選挙で惨敗、民主党が大勝し政権交代になったのであります。まさに歴史的な転換の年でありましたが、景気回復につながらるのか注目されるところです。

西予市政は、合併以来6年目となり、議員活動も次々と出てくる理事者提案などについても、24名の仲間と議論を戦わせながら、市政の推進に取り組んでいるところです。去る12月12日に県議で



祝賀会にて

は4名しか選ばれていない県民功労賞を受賞されました。池田先生の祝賀会を、地元議員会で主催し加戸知事を始め南予のトップリーダーの臨席を頂き、盛大な祝賀会を開く事ができました。特に南予の

水瓶、野村ダムが出来る前の旧2市8町の水に苦しむ人々の暮らしについては、八幡浜の谷本さんが命の水の有難さを切々と語られ、改めて私共も実感した次第です。日本の景気は今後更に厳しさが予想され、国に依存する西予市も前途多難であると思うのであります。質素節約、無駄を省き後世に悔いを残さないよう、議長を中心に市民の負託に応えていきたいと思ひます。

## 運動(スポーツ)

宇都宮 明宏

28歳の時に宇和町に帰ってきてもう20年以上になります。その間に様々なスポーツをしてきたなあと振り返っています。



ウォーミングアップ(レクバレー)

一緒にスポーツをされた方はご存知のように元来センスがあるほうではありません。ただなんとなく、休むことはありますが、止めずに続いています。そのお陰だと思ひますが、大きな病気もせず今日まで過ごしてきました。

ソフトボール、レクバレー、ウォーキング、ゴルフどれをとってみても半人前です。現在49歳になりましたが、ずっと向上心を持ちながら、ゆっくりと続けていきたいいなあとこの頃です。

技術的なことで最近になって教わったことがあります。それは、体のネジレをうまく利用してパワーにつなげる、あるいは体脂肪の燃焼を促すことだそうなんです。

それを、やつと頭では理解できるようになりました。しかし、なかなか体が思うように動いてくれません。ただ、たまに体をうま



南予市議会ソフトボール大会

もう少し早く、気付いていたらと思う反面、教えていただいていたかったらと考えると感謝の気持ちでいっぱいなんです。そして、今後も、小さな喜びを見つめるために、聞く耳を持ちながら、たくさんの方と交流をして、できる限り運動(スポーツ)も続けていきたいと思ひます。

# 自由発言

組合が所有する固定資産を削減し、さらに役職員・従業員の削減を実施した。その結果、組合長は常勤から非常勤に、従来の参事制度は廃止した。また課長職を1名削減し人件費すべてで約1千500万円削減できた。



導入された林業用機械

行政はもっと国・県市産材の活用を図っていただきたい。森林はグリーンダムの機能もあれば、森林浴といった人の癒しの効果もある。この貴重な日本の資源に対して、国民的理解を啓蒙していただきたい。

### ■ 今までにした改革は

木材価格の低迷によって、林業を取り巻く環境は、戦後最悪だ。今までのやり方ではやっていけないことは明らかで、早速に改革に取り掛かった。

### ■ 森林組合長に就任して何をしたか



梅川 光俊組合長

## Ⅲ. 新組合長の抱負は？

### ■ 組織の課題・問題点

森林組合は、今は大変厳しい立場にある。その事を、全職員が十分認識をしてこの苦境を乗り越えたい。

それぞれの支所長が、経営者としての自覚を持って経営の合理化・効率化に努めたい。林家重視こそが組合の理念だ。

### ■ 政府目標 CO<sub>2</sub> 25%削減の効果は

### ■ 森林行政の今後の課題と展望

地球温暖化対策も含め、森林の持つ他面的機能に対して、更なる理解を深めて頂きたい。

### ■ 行政に期待すること

地球温暖化対策に森林の果たす役割は非常に大きい。更なる除間伐に対する公的支援を期待したい。また除間伐材等を、活用できる仕組を充実させ、所有者に利益を還元できることを期待したい。

## Ⅳ. 西予市の森を守れ!!

林業を守るためには、西予市産材の地産地消が必要不可欠です。西予市では、林業を支援し様々な施策を実施しています。家を建てる時に西予市産材の使用を推奨し、それに対して補助金を出す制度を設けています。また、今後はバイオマス

### ■ 西予市産材木造住宅建設を推進

市民が家を建てる

木材費の一部を助成  
(最大50万円)

### 狙い

- ・建設の推進
- ・西予市産材の需要を喚起
- ・木材産業の振興

林業の活性化  
森林の健全化

### ■ バイオマスタウン構想

間伐材を使い、ペレットを主燃料とするストーブ及び農業用ボイラーを普及させる

ペレット工場の建設

ペレットの生産

ペレットの販売

燃料費削減

CO<sub>2</sub>削減

地球温暖化防止  
森林の整備推進

ストーブ・ボイラー設置支援

おまちしています

西予市議会事務局  
TEL 0894-62-6413  
FAX 0894-62-0486



参加メンバー

城川町チャリティ  
レクバレー大会参加

12月13日城川チャリティレクバレー大会に参加し楽しい時間を過ごさせていただき、罰金もたくさん払いました。チャリティ参加の依頼があれば、積極的に参加しますので議会事務局まで申し込んでください。

特集

西予市の産業

## 第2回 (林業)

# 林業を考える!

西予市の重要な産業の1つである林業が今危機的状況となっている。その解決方法は？

2020年までに地球温暖化対策CO<sub>2</sub>25%削減は森林組合にとって追風となるのか!?

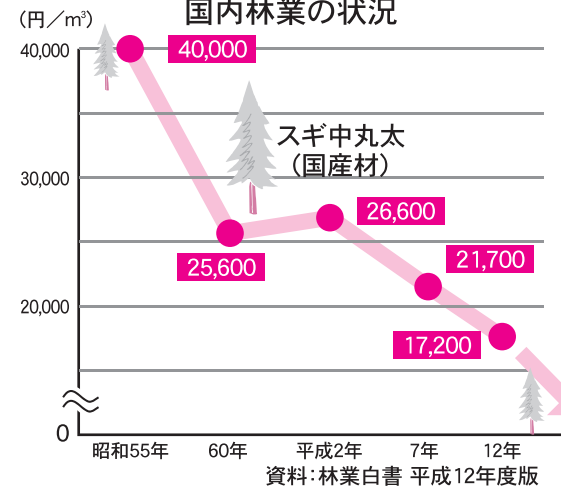
## I. 林業は今…

### 西予市の林家数森林面積等

|      | 森林面積( ha) |       | 林野率<br>(%) | 組合員<br>(平成20年) |       |
|------|-----------|-------|------------|----------------|-------|
|      | 国有林       | 民有林   |            |                |       |
| 明浜地区 | 1,647     | —     | 1,647      | 63             | 74    |
| 宇和地区 | 9,563     | 68    | 9,495      | 72             | 1,615 |
| 野村地区 | 14,375    | 1,030 | 13,345     | 77             | 1,781 |
| 城川地区 | 10,422    | 74    | 10,348     | 82             | 1,149 |
| 三瓶地区 | 2,760     | —     | 2,760      | 67             | 17    |
| 合計   | 38,767    | 1,172 | 37,595     | 75             | 5,442 |

資料：平成12年林業センサス。注：林野率＝林野面積÷総土地面積

### 国内林業の状況



森林組合職員数  
事務系職員 13名 現場作業員 52名



間伐が必要な森林

## Ⅱ. 森林をどうする!?

森林組合の主な事業は、森林の手入れ(除間伐)と製材事業です。また、全伐された山は、全て植林されます。

一方、近年の木材価格は、売値が生産価格を下回る程の落ち込みを見せており、また台風等の被害、森林所有者の高齢化などから、経営意欲の低下や放置林の増加などに繋がっています。

今後は、後継者の育成や林業従事者の確保、林道網の整備、造林など林

### 平成20年度の実績

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 除間伐の面積  | 約420ha               |
| 植林面積    | 約12ha                |
| 林内作業道延長 | 23,202m              |
| 全伐面積    | 約12ha                |
| 搬出材     | 14,426m <sup>3</sup> |
| 製材事業    | 9,674万円              |
| 購買事業    | 3,071万円              |

業経営基盤の整備を進め、地元産材の活用促進や間伐への助成制度の拡充などが必要です。